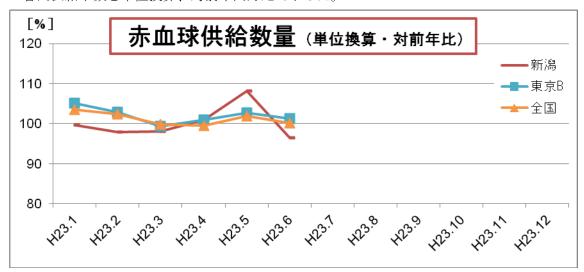
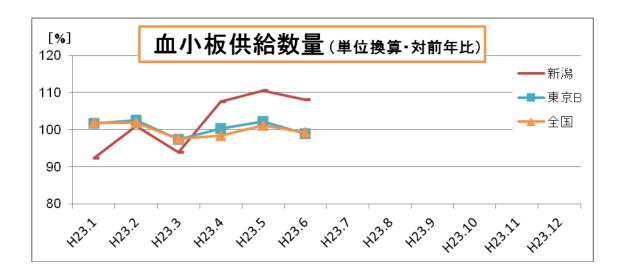
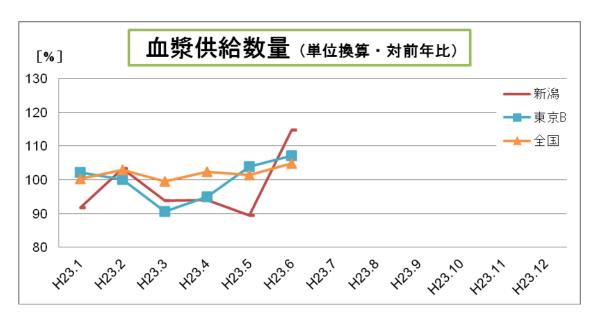
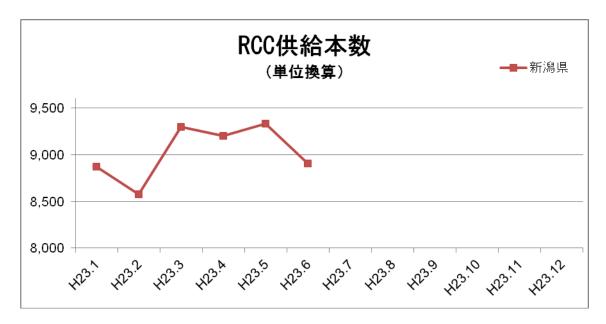
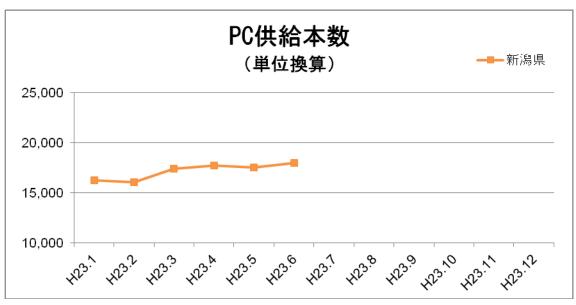
- *日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。
- *管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。

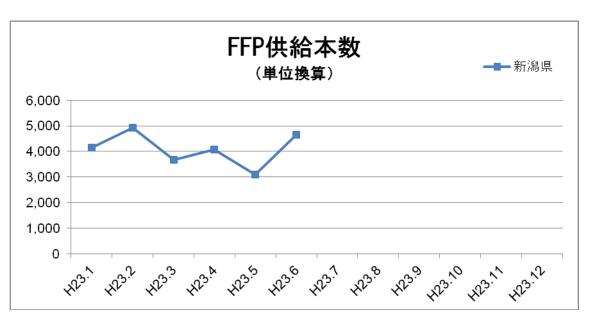












H23 年 6 月 血液製剤使用状況集計結果

対象: 新潟県内の輸血を行う主要な医療機関82施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により6つの規模別に分類して集計

施設規模(-	-般病床数による	施設数	病床数
Α	500床以上	6	3,562
В	400~499床	6	2,557
С	300~399床	6	1,919
D	200~299床	10	2,596
Е	100~199床	22	3,495
F	0~99床	31	1,632
計		81	15,761

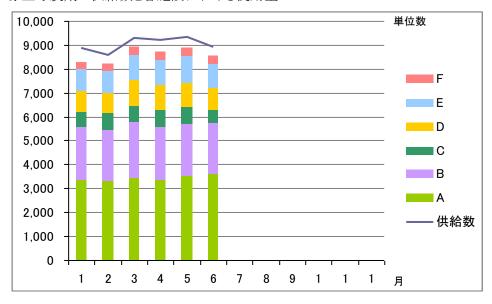
赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

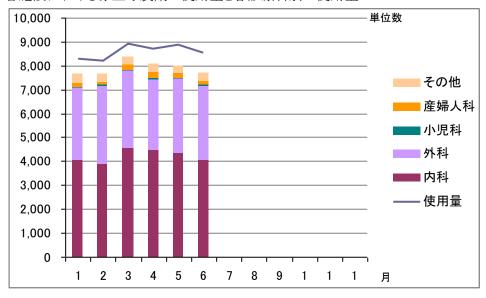
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	全体の使用量 -				診療科別			A 11 = 14 = 12 :
規模別	(単位)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)
Α	3,611	1,340	1,121	46	92	268	2,867	79.4
В	2,114	1,221	836	12	31	14	2,114	100.0
С	561	338	201	0	4	18	561	100.0
D	903	411	444	0	8	40	903	100.0
Ε	1,023	585	340	0	20	10	955	93.4
F	310	180	120	0	0	6	306	98.7
計	8,522	4,075	3,062	58	155	356	7,706	90.4

赤血球製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における赤血球製剤の使用量と各診療科別の使用量



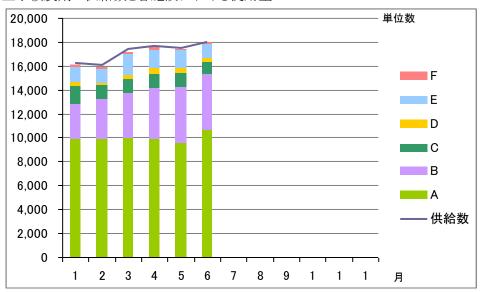
血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

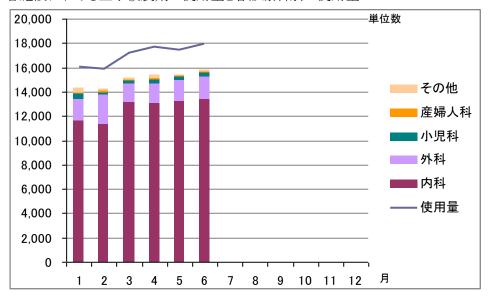
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	全体の使用量 🗕	診療科別							
規模別	(単位)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)	
Α	10,620	7,045	915	370	40	135	8,505	80.1	
В	4,715	4,040	665	10	0	0	4,715	100.0	
С	955	895	50	0	0	0	945	99.0	
D	345	320	25	0	0	0	345	100.0	
Ε	1,175	1,050	45	0	0	0	1,095	93.2	
F	160	95	65	0	0	0	160	100.0	
計	17,970	13,445	1,765	380	40	135	15,765	87.7	

血小板製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血小板製剤の使用量と各診療科別の使用量



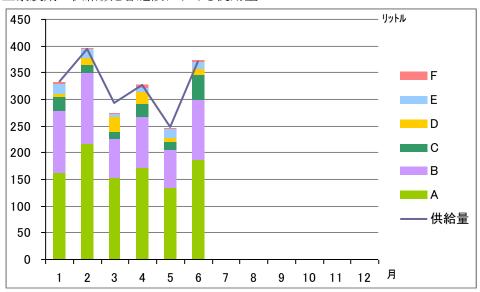
血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

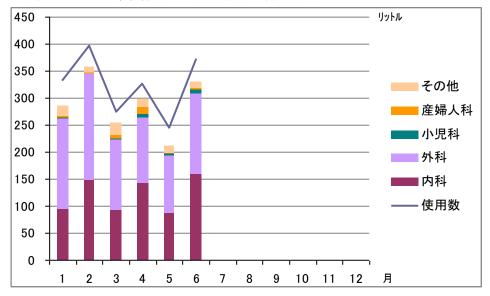
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	 全体の使用量 _	_量						
規模別	(リットル)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)
Α	186.4	55.2	76.7	6.1	1.4	10.0	149.4	80.1
В	111.1	53.4	57.5	0.2	0.0	0.0	111.1	100.0
С	47.6	43.8	3.8	0.0	0.0	0.0	47.6	100.0
D	11.5	2.2	6.9	0.0	0.0	2.4	11.5	100.0
Е	13.6	2.3	4.4	0.0	1.8	0.0	8.5	62.3
F	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	100.0
計	372.2	158.8	149.3	6.4	3.2	12.4	330.1	88.7

血漿製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血漿製剤の使用量と各診療科別の使用量



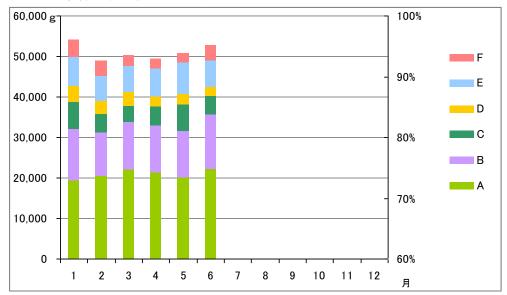
アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- * 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- * 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示

40.1#.04	全体の使用量 -	診療科別							
規模別	(グラム数)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に 対する割合(%)	
Α	22,132.0	4,352.5	3,987.5	44.5	422.5	12.5	8,819.5	39.8	
В	13,437.5	5,775.0	4,225.0	0.0	0.0	0.0	10,000.0	74.4	
С	4,715.0	3,039.5	1,425.5	0.0	250.0	0.0	4,715.0	100.0	
D	2,213.0	982.5	358.5	47.0	0.0	0.0	1,388.0	62.7	
Ε	6,408.5	2,063.0	745.5	0.0	30.0	165.0	3,003.5	46.9	
F	3,704.5	2,770.0	197.0	0.0	0.0	62.5	3,029.5	81.8	
計	52,610.5	18,982.5	10,939.0	91.5	702.5	240.0	30,955.5	58.8	

アルブミン製剤の各施設における使用量

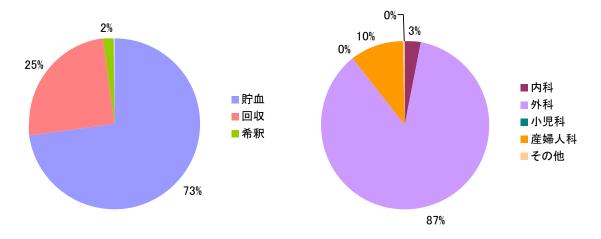


自己血自己血の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	É	己血使用	量(リットノ	レ)		診療科別					
規模別「	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	に対する割合
Α	29.9	17.9	1.6	49.5	2.8	33.5	0.0	8.7	0.0	45.1	91.1
В	13.4	6.3	0.9	20.6	0.8	14.6	0.0	1.2	0.0	16.6	80.6
С	8.0	0.0	0.0	8.0	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	7.2	90.0
D	8.6	7.4	0.0	16.0	0.0	15.2	0.0	8.0	0.0	16.0	100.0
Ε	30.0	0.0	0.0	30.0	0.0	25.6	0.0	8.0	0.0	26.4	88.0
F	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.4	2.0	100.0
計	91.9	31.6	2.5	126.0	3.6	97.7	0.0	11.5	0.4	113.2	89.8

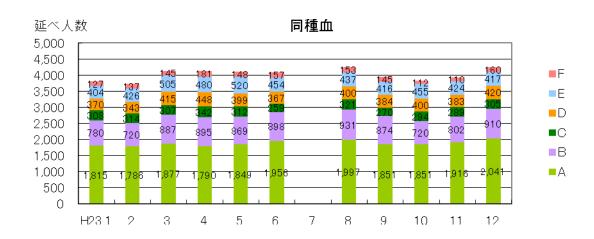
自己血輸血の種類と診療科別の割合



輸血実施患者数(延べ人数)

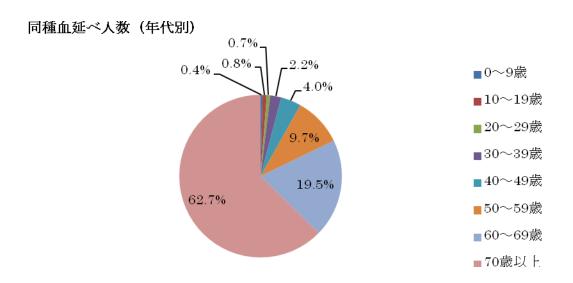
6月	Α	В	С	D	Е	F	Total
同種血	1,956	898	259	367	454	157	4,091
1床あたり	0.55	0.35	0.13	0.14	0.13	0.10	0.26
自己血	73	32	17	40	50	4	216
アルブミン	742	722	218	79	182	96	2,039

※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱い。



男女別年代別の同種血延べ人数 (データ提出施設分のみ)

	6月	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	Total
Ī	男	6	13	11	32	69	157	353	855	1,496
	女	4	8	7	23	34	90	143	742	1,051
Ī	計	10	21	18	55	103	247	496	1,597	2,547



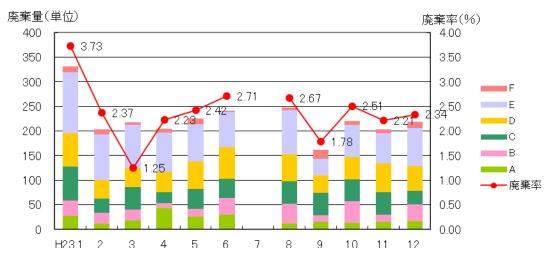
血液製剤及び自己血の廃棄

廃棄量

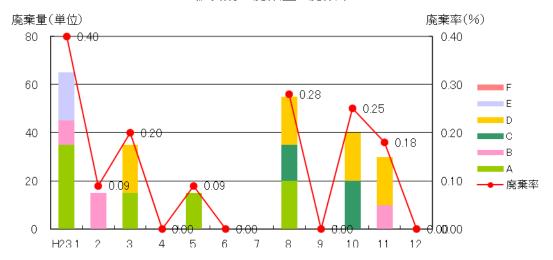
6月	Α	В	С	D	Е	F	Total
赤血球製剤(単位)	30	34	39	64	72	2	241
血小板製剤(単位)	0	0	0	0	0	0	0
血漿製剤(単位)	37.0	44.0	29.0	37.0	24.0	0.0	171.0
自己血(リットル)	2.5	1.6	1.6	0.4	0.4	0.4	6.9

[※] 血漿製剤の単位換算は、FFP-LR-1 は 1.5、FFP-LR-2 は 3、FFP-LR-Ap は 5 を本数に乗じたもの。

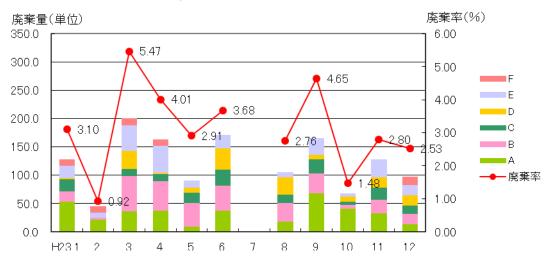
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



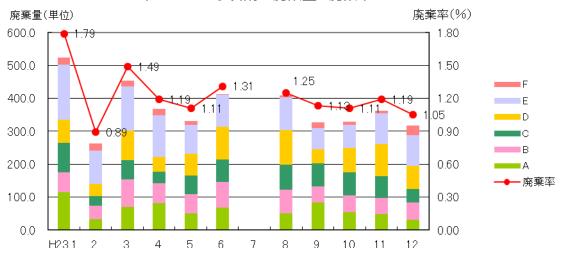
血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



すべての血液製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量

